

謹賀新年 2021

心通わせ合える

「あつたかいまち」の実現に向けて

ふじみ野市長

高畑 博

市 民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた新春を健やかに迎えのこころより喜び申し上げます。

旧年中は、市政伸展のため、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向けたさまざまな取り組みにご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

旧年には、感染症により影響を受けた市民生活を支えるために、子育て世帯や事業者の皆さまをはじめ、市民の皆さまに対し、ふじみ野市独自の支援策をいち早く実施したところでございます。

本年も国や県の動向を注視しつつ、必要な支援策につきまして、迅速に対応してまいります。

また、各種事業の実施や市民活動が著しく制限された中、毎年実施しているタウンミーティングに代えて、全ての自治組織会長との懇談会を実施し、地域の実情を直接伺うことができました。本年も市民の皆さまの声を積極的に伺い、市政へ反映していきたいと存じます。

さて、本市のまちづくりの羅針盤である「ふじみ野市将来構想」が4年目を迎え、着実に成果が表れ始めております。これまで進めてまいりました「元氣・健康都市」の実現に向けた運動施設の整備に続き、本年4月には、新たなふじみ野文化の創造拠点として、「ふじみ野ステラ・イースト」(旧上福岡公民館・コミュニティセンター)がリニューアルオープンいたします。

本年も引き続き、一つ一つの施策に市民の皆さまが住み良さを実感していただけるよう力を注いでまいります。今後、デジタル化が一層進展するなど、社会環境も著しく変化してゆくものと思えます。しかし、どんなに時が移ろうとも心と心を通わせ合うことが、何より大切です。

本年も市民の皆さまとの対話を大切に、11万4千人の市民が、一つの家族のような「あつたかいふじみ野市」の実現に向けてまい進してまいります。

結びに、本年が市民の皆さまにとりまして、健やかで実り多い年でありますよう心から祈念申し上げます。新年のあいさつとさせていただきます。

新 春をことほぎ謹んでお喜びを申し上げます。市民の皆さまにおかれましては、清々しい新年を健やかに迎えのことと存じます。

旧年中を顧みますと、新型コロナウイルス感染症が世界中を席卷し、オリンピック・パラリンピックをはじめ、予定されていた多くの行事が延期や中止となりました。今なお予断を許さず耐え忍ぶ状況が続いておりますが、日ごろよりさまざまな形で、感染症拡大防止対策にご理解とご協力をいただいていることを心より感謝申し上げます。

市議会として、日々の暮らしの安全と安心を支える議論はもとより、実効性のある感染症対策および支援策の議論をこれまで以上に力を尽くしてまいります。その議論を滞りなく速やかに実施すべく、旧年中に、3密の回避、定期的な換気、消毒の徹底、議場内の全席に飛沫感染防止パネルの設置など、新しい生活様式にのっとり新しい形で議会運営が行えるよ

ふじみ野市議会議長

小林 憲人

雪に耐えて梅花麗し



2020年を
振り返って

1月	成人式を開催 (新成人は1274人) 富家病院で2020年15回新春ロードレース大会を開催
2月	パル薬局 presents 第51回入間東部地区駅伝競走大会を開催 市民活動交流会「入ってみよう地域の輪!」を開催
3月	上福岡駅東口駅前広場の横断歩道橋の整備工事に着手 成年後見センターがオープン
4月	第3上野台放課後児童クラブが開所 「家庭系こみ量一人一日あたりの排出量」が少ない市、県内1位を5年連続で達成
5月	※不織布マスクを妊婦向けに配布 ※特別出産給付金の支給を開始 ※ひとり親家庭等緊急支援給付金を支給
6月	※小規模事業者等臨時支援金を支給 ふじみ野市資源リサイクル協同組合と「空家等対策の推進に関する協定」を締結

7月	※2カ月分の水道料金を減免 県内初、緑内障検診の費用補助を開始
8月	※経済活性化対策パッケージ「2020年ふじみ野事業」を発表 自治組織会長と市長の懇談会を開始(全12回)
9月	(株)出羽紙器製作所と「災害時等における物資供給に関する協定」を締結 ※インフルエンザ予防接種の費用負担を開始
10月	第9回ふじみ野市総合防災訓練を実施 イオンタウン(株)、イオンリテール(株)と「災害時における防災活動協力に関する協定」を締結
11月	運動公園内に子ども広場がオープン 特定非営利活動法人空家・空地管理センターと「空家等対策の推進に関する協定」を締結
12月	東京2020オリンピック聖火リレートーチ巡回展示およびレモニーを開催 ※PCR検査助成事業を開始 ※アートフェスタ2020をオンライン開催

※II新型コロナウイルス関連